A2 leaflet_ 表面 _60%縮小

Discover Suemach!

須恵町！見どころ&遊びどころマップ

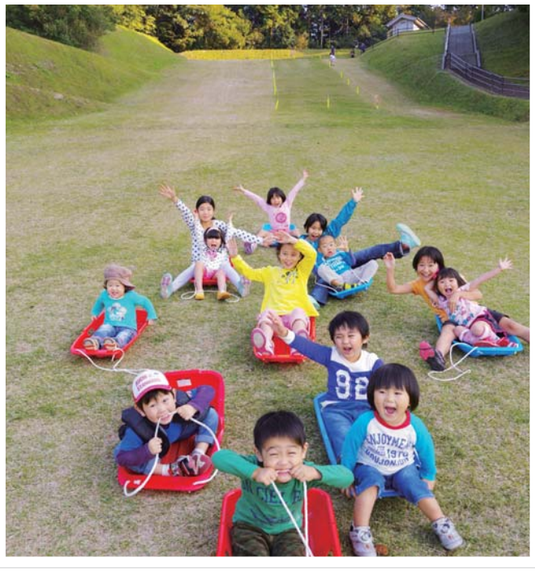
あなたの知らない須恵町が、ココにある！

Discover Suemach! 01

ドデカ草すべり最高ー！

運動公園若杉の森

天然芝のグラウンドでは、大人も子どももみんな笑顔。園内からは、福岡市の景色を一望できます。全長63mの芝スキーは、子どもたちに大人気。抜群の爽快感を求めて、さぁ、みんなで一緒によーいドン！



Discover Suemach! 02

昭和懐かしグッズが盛りだくさん！

歴史民俗資料館

昭和48年に開館。何を隠そう、九州最古の町立歴史民俗資料館です。建正寺や高鳥居城、炭鉱、須恵焼などの貴重な考古資料が、町の歴史や生活の様子を物語ります。レトロな昭和のおもちゃには、思わず大人もにんまり。

Discover Suemach! 03

家族にちょうどグッドな山登り！

岳城山

篠栗町と須恵町にまたがる岳城山は、標高381mの低山。林道が整備されているので、子どもだってへっちゃらです。野鳥のさえずりをBGMに、家族そろってハイキング。山頂の展望台では、福岡市街地の大パノラマがお待ちかね。

Discover Suemach! 04

秘密にしたい須恵の細道！

ささやきの小径

皿山公園と久我記念館をつなぐこの小径は、地元でも穴場の散策ルート。木々の間を吹き抜ける風と、優しく降り注ぐ木漏れ日、柔らかな土の感触。自然を全身で感じながら、15分の森林浴を楽しみましょう。

Discover Suemach! 05

1日湯ったり過ごせちゃう！

ほたるの湯［福祉センター内］

水がきれいな須恵町には、い～湯があります。開放感たっぷりの露天風呂と、趣の異なる2種類の浴場（男女日替わり）。体調を整える電位治療器だってあります。談話室では、将棋・囲碁セットをレンタルできます。

Discover Suemach! 06

ママと子どもの絶好オアシス！

つくしんぼ［地域活性化センター内］

0歳から3歳までの家庭保育児と保護者を対象にした遊びの広場。最初に登録するだけで、自由に利用できます。子どもたちの笑い声に包まれた和やかな雰囲気で、ママ友とざっくばらんに話せます。

Discover Suemach! 07

みんなでたのしく陶芸家気分！

陶翔窯

「生涯学習講座まなビック」で好評の陶芸教室が、どなたでも体験できるようになりました。土と遊ぶ楽しさ、作品が出来上がったときの感動を、ご家族みんなで味わってみませんか？

須恵町マップ
SUEMACHI-MAP

N
W E
S

Discover Suemachi 03
岳城山（高鳥屋城跡）
展望台　381m

至古賀
至福岡大学病院・福岡大学前
至北九州
JR鹿児島本線
九州自動車道
須恵川
須恵レインボーロード
至志免
須恵中央
至大宰府
至飯塚
至大宰府
至飯塚

守母神社
Discover Suemachi 07
陶翔窯
久我記念館
Discover Suemachi 04
ささやきの小径
Discover Suemachi 02
歴史民俗資料館
ショウケ越
皿山公園
須恵ダム
建正寺十一面観音立像
一番田
Discover Suemachi 01
運動公園若杉の森
須恵町役場
天神ノ木
Discover Suemachi 06
地域活性化センター（オイコス）
皿山公園入り口
大島原
須恵スマートIC
アザレアホール須恵
Discover Suemachi 05
福祉センター
海軍炭鉱創業記念碑

ACCESS

自動車

天神北IC　15分　福岡IC　10分　須恵スマートIC

01 運動公園若杉の森 住 須恵町佐谷 515-1 ☎092-934-0030（須恵町役場社会教育課）
02 歴史民俗資料館 住 須恵町上須恵 21-3 ☎092-932-6312 時 10:00-17:00 休 月・水曜 料 無料
03 岳城山 住 歴史民俗資料館（須恵町上須恵21-3）から徒歩約40分 ☎092-932-1438（須恵町役場地域振興課）
04 ささやきの小径 住 歴史民俗資料館（須恵町上須恵21-3）から徒歩約5分 ☎092-932-1438（須恵町役場地域振興課）
05 ほたるの湯【福祉センター内】住 須恵町上須恵1167-3 ☎092-933-2160 時 10:30-21:00（20:30受付終了） 休 月曜 料 300円
06 つくしんぼ【地域活性化センター内】住 須恵町上須恵 1167-3 ☎092-932-6300 時 10:00-12:30、13:30-16:00 休 土・日曜 料 無料（保険料別）
07 陶翔窯 住 須恵町植木115-1 ☎092-936-3777

写真：浅田政志

1979年三重県生まれ。日本写真映像専門学校在学中より自身を含めた家族が被写体となり、家族写真を撮り始める。『浅田家』（赤々舎刊）で第34回木村伊兵衛写真賞を受賞。現在は日本各地の市井の人々を撮影するプロジェクトにて精力的に活動をしている。著書には『NEW LIFE』（赤々舎）、『家族新聞』（幻冬舎刊）、『八戸レビュウ』（美術出版社）、『南予写真NANYO』（日本文芸社）、『すごい！鳥取市』（玄光社）などがある。
オフィシャルサイト：http://www.asadamasashi.com/